

令和元年度

米原高等学校 学校評価

本年度の重点目標

- ・授業を大切に、様々な教育活動を通して確かな学力を育む教育の推進
- ・心豊かでたくましい、自律ある人間性の育成
- ・生徒の夢の実現を目指した、充実した進路指導の推進
- ・地域社会・関係機関・家庭との連携の深化と「信頼される学校づくり」の推進
- ・普通科（普通類型・英語コース）、理数科の特色を生かした教育活動の推進と調和のとれた発展

領 域	重 点 評 価 項 目	中間評価(10月)	総合評価（3月）	
		自己評価	自己評価	学校関係者評価
1 学校経営	学校の教育方針・教育目標に沿った特色ある学校づくりを行っている。	B	B	A
	分掌、学年間の連携が円滑に行われ、学校が有機的に機能している。	B	B	B
2 学習指導	授業時間の確保に努め、シラバスに基づき計画的に学習指導を行っている。	A	A	A
	指導力向上の研究に努め、研究授業等を通して授業改善に取り組んでいる。	B	B	B
3 生徒指導	基本的生活習慣の確立を目指すとともに、交通マナーや防災・防犯意識の高揚に努めている。	A	A	A
	「いじめ防止基本方針」に基づき、いじめのない学校づくりに努めている。	A	A	A
4 進路指導	進路指導の研修を計画的に実施し、生徒の個々に応じた進路指導を行っている。	A	A	A
	進路の手引きや進路に関する情報・資料を整理し、生徒に有効に活用させている。	A	B	B
5 特別活動等	生徒の実態や学年段階に応じたLHRや学校行事を適切に行っている。	A	A	A
	生徒会活動やHR活動を、生徒が主体的に取り組めるよう指導している。	B	B	B
6 学校図書館	年2回朝読書週間を設けて、読書の大切さに気付かせ、読書習慣の定着に努めている。	B	B	B
	生徒にとって、図書館が親しみやすく、活用しやすい場となるよう努めている。	B	B	B
7 保健・安全指導	生徒の健康管理、事故・怪我への対応を適切に行っている。	A	A	A
	教育支援体制に基づき、生徒への心の相談を適切に行っている。	A	A	A
8 人権教育	一人ひとりの人権が尊重される、明るく生き生きとしたクラスづくりに努めている。	A	A	A
	統一LHR、共同鑑賞等により、人権意識を高める指導を行っている。	A	A	A
9 環境教育	ゴミの分別や日常の清掃活動を通して、適切な環境教育に努めている。	B	B	B
	滋賀県庁環境マネジメントシステムに基づき、光熱費節減、ゴミ減量化、両面印刷等に努めている。	B	B	B
10 事務・管理	施設・設備・備品・薬品等の点検を行い、適切に管理している。	A	A	A
	文書や電子データを適切に管理し、個人情報の保護を厳格に行っている。	A	A	A
11 その他 学校の取組み	学校行事や研究成果を、ホームページ等で保護者や地域に積極的に公開している。	A	A	A
	体罰のない、生徒が安心して学べる環境を確保している。	A	A	A

- (注)・評価表の見方： 6月 学校の教育目標に基づいた重点評価項目の公表
 10月 中間評価（自己評価）の公表（8月までの教育活動に対する中間評価）A B C Dの4段階評価で示す。
 3月 総合評価（自己評価・学校関係者評価）の公表（年間の教育活動に対する総合評価）A B C Dの4段階で示す。
 ・自己評価は教職員による評価。学校関係者評価は、保護者・学校評議員等より構成された評価委員会等が自己評価の結果について評価することを基本として行う評価。
 ・A B C Dの基準については、評価項目の内容が、十分に達成できた場合（達成度80%以上）はA、おおむね達成できた場合（達成度60%以上80%まで）はB、あまり達成できていない場合（達成度40%以上60%まで）はC、達成できていない場合（達成度40%未満）はDとする。

学校のURL： <http://www.maibara-h.shiga-ec.ed.jp/>

令和元年度 学校評価アンケート結果

●生徒アンケート結果

領 域	評 価 項 目	肯定的意見				昨年度
		1年	2年	3年	全校	全校
1 学校経営	本校には他の学校にはない特色がある。	77.9%	63.7%	75.3%	72.3%	71.5%
	目標を持って学校生活を送っている。	76.6%	68.9%	70.9%	72.2%	72.7%
2 学習指導	計画的に授業が行われ、予習や復習に取組みやすい。	68.8%	63.7%	63.0%	65.2%	60.8%
	授業を工夫し、わかりやすく教えてくれるので、授業に満足している。	72.3%	68.4%	66.5%	69.1%	64.9%
3 生徒指導	基本的な生活習慣の確立を目指すとともに交通マナーや防災・防犯意識を高めるための指導が適切に行われている。	87.7%	80.9%	79.3%	82.6%	76.5%
	いじめのない、安心して過ごせる学校だと思っている。	94.0%	94.5%	83.3%	90.7%	86.0%
4 進路指導	学力向上や希望進路実現のため、補充講座や進学補習の体制が整っている。	91.5%	87.7%	81.9%	87.1%	87.0%
	進路に関する情報や資料・手引きが適切に提供され、きめ細やかな進路指導を受けている。	86.4%	82.1%	69.2%	79.3%	82.0%
5 特別活動等	学校行事(体育祭・文化祭など)が活発に行われている。	62.6%	66.8%	62.1%	63.8%	61.9%
	部活動が活発に行われている。	85.5%	81.3%	82.8%	83.2%	79.9%
6 学校図書館	「朝読書」や「コンクール」への参加などを通して読書意欲が向上している。	53.4%	44.3%	55.9%	51.1%	45.2%
	図書館を中心に適切な図書が準備されており、図書情報が提供されている。	90.6%	90.6%	86.3%	89.2%	88.1%
7 保健・安全指導	ケガや病気の時に、適切な処置がされている。	88.9%	92.3%	80.2%	87.2%	88.4%
	先生は、気さくに悩みの相談にのってくれる。	86.8%	87.6%	74.9%	83.2%	80.5%
8 人権教育	先生は、日頃から生徒の人権を大切にしている。	90.2%	88.5%	75.8%	84.9%	80.7%
	統一LHR、共同鑑賞、人権だよりにより、人権意識を高める指導が行われている。	88.5%	88.1%	85.0%	87.2%	81.0%
9 環境教育	日々の清掃には、しっかり取り組んでいる。	91.4%	88.5%	84.6%	88.2%	87.3%
	校内美化、通学路清掃、ゴミを出さない取組みが、しっかり行われている。	85.5%	75.3%	75.8%	78.9%	75.8%
10 事務・管理	学校の施設や設備が適正に維持・管理されている。	84.7%	84.5%	85.0%	84.7%	78.9%
	各種証明書の発行申請手続き等は、わかりやすく親切である。	84.2%	82.5%	78.3%	81.7%	75.1%
11 その他学校の取組み	本校のホームページは、本校の教育活動がわかりやすく説明されている。	78.7%	76.9%	73.5%	76.4%	69.0%
	体罰のない、安心した環境の中で学習ができています。	86.0%	94.9%	89.8%	90.2%	90.9%

令和元年度 学校評価アンケート結果

●保護者アンケート結果

領 域	評 価 項 目	肯定的意見				昨年度
		1年	2年	3年	全校	全校
1 学校経営	本校は特色を活かした学校づくりを行っている。	87.6%	87.7%	82.7%	86.0%	84.1%
	お子さまは、目標を持って学校生活を送っている。	72.1%	72.6%	79.1%	74.6%	74.0%
2 学習指導	授業内容(シラバス)一覧に基づいて計画的に授業が行われている。	89.0%	85.4%	84.0%	86.0%	82.6%
	授業を工夫し、わかりやすく教えてくれるので、授業に満足している。	61.8%	67.2%	62.4%	63.9%	65.0%
3 生徒指導	基本的生活習慣の確立を目指すとともに交通マナーや防災・防犯意識を高めるための指導が適切に行われている。	89.6%	86.7%	83.5%	86.5%	83.6%
	いじめのない、安心して子どもを任せられる学校だと思っている。	95.4%	92.0%	93.1%	93.5%	89.2%
4 進路指導	面談が多く行われ、個々に応じた適切な進路ガイダンスが行われている。	79.3%	75.0%	69.3%	74.4%	70.1%
	進路に関する情報や資料・手引きが適切に提供され、活用されている。	77.8%	76.9%	73.9%	76.2%	74.5%
5 特別活動等	学校行事(体育祭・文化祭など)が活発に行われ、教育効果を上げている。	80.6%	81.8%	76.0%	79.5%	77.6%
	部活動が活発に行われている。	82.0%	79.2%	81.5%	80.9%	78.8%
6 学校図書館	「朝読書」や「読書感想文コンクール」などを通して読書習慣を身につけさせるよう指導されている。	67.3%	69.1%	69.1%	68.5%	66.4%
	図書館を中心に適切な図書が準備されており、図書情報を提供するなどの広報活動が行われている。	78.8%	81.7%	76.3%	78.9%	77.5%
7 保健・安全指導	お子さまの健康管理、事故、ケガへの対応が適切に行われている。	84.7%	84.2%	84.7%	84.5%	86.8%
	お子さまの心の相談を適切に行っている。	77.8%	79.0%	72.6%	76.4%	73.3%
8 人権教育	一人ひとりの人権が尊重される、明るく生き生きしたクラス作りが行われている。	86.3%	82.9%	80.6%	83.2%	83.5%
	統一LHR、共同鑑賞、人権だよりにより、人権意識を高める指導が行われている。	87.2%	86.9%	84.2%	86.1%	83.2%
9 環境教育	教室等の清掃を積極的に行い、学習環境の向上に努めている。	88.2%	87.8%	88.7%	88.2%	83.8%
10 事務・管理	学校の施設や設備が適正に管理されている。	84.9%	84.4%	88.2%	85.8%	83.6%
	窓口での対応や電話での対応は、親切で丁寧である。	93.0%	92.9%	87.4%	91.0%	89.5%
11 その他学校の取り組み	本校のホームページは、本校の教育活動がわかりやすく説明されている。	85.0%	83.7%	77.8%	82.2%	78.1%
	体罰のない、安心した学習環境を整えている。	91.3%	93.5%	93.0%	92.6%	94.0%

【保護者による評価について】

肯定的な評価の割合が低かった項目についての改善に向けた取組について

□学習指導について

公開授業や、課題研究発表会の折等に触れてご案内をしてきたが、残念ながら参加いただけた保護者は限られた数であった。多くの保護者様が、日々の学校での様子を知りたがっておられる。きめ細かな情報発信により、生徒の日常の学校生活についてご理解いただくのと併せて、直接生徒の姿をご覧いただき、学校でどのような授業や指導が行われているのかをご理解いただけるよう努めて行くことが重要である。次年度においては、保護者の方が授業参観をしていただける機会をもっと増やすと共に、気軽に学校へ足を運んで頂けるような企画を工夫していく。

□学校図書館について

図書館の利用者数や貸出冊数は前年度と比較して減ってはいないが、積極的に読書に取り組んでいる者とそうでない者との二極化が、年々進んでいるように思われる。今年度は、「朝読書」活動に充てる年間の日数を増やすことで、読書に対する意識化を高めていこうと試みたが、次年度は特別な時期に限らず「読者」そのものを生活の一部として習慣化できるような取組に変えていくことで、図書館教育の充実を図る。

□その他

学校HPを活用して情報発信に努め、学校生活の様子などを積極的に外部に向けて伝えることで、保護者様の学校に対する理解を深めていただけるように努めて行く。行事予定等についても、可能な限り早めにお知らせできるよう改善を図る。

【生徒による評価について】

□学習・進路指導について

前年度と比較して、肯定的な評価の割合が上昇した。「学びの変革発展プロジェクト」推進事業のモデル校指定を受け、「読み解く力」の育成に焦点を当てながら、生徒にとってさらに満足度の高いわかりやすい授業を目指し、授業研究と工夫改善を重点取組として組織的に推進していく。さらに丁寧な指導を行い、その成果が表れるよう、一層の工夫をしていく。

□特別活動について

学園祭や部活動への取り組みなどで、昨年度の評価結果から肯定的意見の割合が僅かながら上昇したものの、他の項目と比較すると満足度が低いように思える。生徒の主体的な取組が行われるよう、アンケート等を実施して生徒の生の声に耳を傾けながら来年度に向けて改善を図っていく。

□学校図書館について

今年も図書館だよりを定期的に発行するとともに、HPへの掲載など丁寧な情報

発信に努めたが、生徒の不読率は年々上昇している。読書そのものを生活の一部として毎日の日課に取り込むことで読書の習慣化を図る必要がある。

【学校関係者評価（学校評議員）について】

学校評議員様からは、本校の教育活動について概ね高い評価をいただくことができた。高い見識と経験から貴重な意見を多数いただくことができた。全教職員に周知し、今後の教育活動に生かしていく。

【教職員による評価について】

学校経営について、分掌や学年間の連携に課題がある。校内体制がうまく機能するよう、教員間、教員と管理職間の「報告・連絡・相談」をさらに密に行う必要がある。また、「学びの変革発展プロジェクト推進事業」のモデル校指定を受け、授業改善にも取り組んだ。今年度も外部講師を招いて、職員研修会を開催した。「読み解く力」の育成に焦点を当てながら、次期学習指導要領の実施に向けての準備を着実に進めていく。

生徒指導や保健安全指導については高い自己評価の結果であった。今後も、適宜評価項目の見直しを行いながら、一層の教育活動改善に努めていきたい。

【今後の取組について】

- 「思考力、判断力、表現力」を高めるための授業改善や読書習慣を確立するための取組を組織的に推進する。
- 生徒の自主的な挨拶運動を推進し、モラルとマナーの高揚を図る。
- 「英語コース」や「理数科」といった特色ある本校の教育活動の一層の充実を図ると共に、普通科の普通類型においても、新たな特色を生かした学校づくりを進めていく。
- 「いじめ防止基本方針」に則り、校訓である「清純敦厚」の精神を醸成するとともに、いじめのない学校づくりを推進する。
- 生徒が自律的な学習習慣の確立ができるよう、きめ細かな面談やアンケートを実施し、さらに充実した実践に取り組む。
- 今後も地域やPTAとの連携を一層深めていく。